

# Mizuho Daily Market Report

2023/6/13

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	139.52	139.60	+0.20	+0.02
EUR	1.0770	1.0757	+0.0008	+0.0044
AUD	0.6762	0.6751	+0.0009	+0.0134
SGD	1.3419	1.3436	+0.0002	▲0.0057
CNY	7.1420	7.1464	+0.0159	+0.0441
MYR	4.6188	4.6198	+0.0055	+0.0433
THB	34.57	34.60	▲0.02	+0.06
IDR	14863	14865	+25	▲25
PHP	56.06	56.04	+0.00	▲0.20
INR	82.46	82.43	▲0.03	▲0.25

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.736%	▲0.4 bp	+5.2 bp
日本(10年)	0.431%	+0.4 bp	▲0.3 bp
ユーロ圏(10年)	2.388%	+1.1 bp	+0.7 bp
オーストラリア(5年)	3.793%	▲0.1 bp	+22.5 bp
シンガポール(5年)	2.994%	+0.0 bp	+4.3 bp
中国(5年)	2.429%	+0.3 bp	▲1.6 bp
マレーシア(5年)	3.534%	+0.8 bp	+6.9 bp
タイ(5年)	2.216%	+0.0 bp	+2.4 bp
インドネシア(5年)	5.952%	▲0.8 bp	▲9.9 bp
フィリピン(5年)	5.676%	+0.1 bp	+8.9 bp
インド(5年)	6.951%	▲2.2 bp	+3.2 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,066.33	+0.6%	+1.5%
N225(日本)	32,434.00	+0.5%	+0.7%
STOXX50(ユーロ圏)	4,316.49	+0.6%	+0.5%
ASX(オーストラリア)	4,140.42	+0.2%	▲0.3%
FTSTI(シンガポール)	3,196.07	+0.3%	+0.2%
SSEC(中国)	3,228.83	▲0.1%	▲0.1%
KLSE(マレーシア)	1,386.77	+0.8%	+0.4%
SETI(タイ)	1,551.41	▲0.2%	+1.3%
JKSE(インドネシア)	6,722.373	+0.4%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,507.15	+0.0%	▲0.2%
SENSEX(インド)	62,724.71	+0.2%	▲0.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	256.94	▲1.4%	▲1.3%
金	1,957.84	▲0.2%	▲0.2%
原油(WTI)	67.12	▲4.3%	▲7.0%
銅	8,282.00	▲0.8%	▲0.6%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	138.60	—	140.50
EUR/USD	1.0710	—	1.0860
AUD/USD	0.6670	—	0.6880
USD/SGD	1.3320	—	1.3520
USD/CNY	7.1100	—	7.1640
USD/MYR	4.5660	—	4.6680
USD/THB	34.20	—	34.87
USD/IDR	14800	—	14960
USD/PHP	55.65	—	56.30
USD/INR	82.15	—	82.79

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は139円台半ばの水準でオープン。オープン直後に小幅に下落も、その後はドル人民元がドル高に振れたことに加え、上昇する日本株を横目にクロス円も上昇しドル円は139円台半ばまで上昇。その後は日経平均が軟調推移となるなか、ドル円は139円台半ばで横ばい推移となり、同水準を維持し海外時間へ。アジア通貨はまちまち。重要イベントを週内に控える中、方向感なく推移。

海外時間のドル円は、今週多数の日米イベントを控えるなか方向感乏しい推移が続き、139円台半ばの水準でNYオープン。オープン直後はじり安で推移し139円台前半の水準へ下落するも、その後米金利が反転上昇した事を受け買い戻しの展開となり、139円台後半まで値を戻す。NY時間午後発表された米10年債の入札結果が低調な内容となり米国債売り優勢の展開が続き、米金利が高水準で推移する展開がドル円の値を支え、139円台後半まで上昇。終盤は再び様子見姿勢となり、139円台半ばの水準でクロス。

## 【金利】

米債市場はカーブが小幅にブル・スティーピング化。米金利は一時大幅に低下する局面があったが、3年債と10年債の入札を控えるなか、NY時間に入ると上昇に転じる。しかし引けにかけては再び低下し、長期ゾーンでは金利上昇幅を概ね解消。

## 【予想】

本日のドル円も重要イベントを控えた様子見姿勢から、139円台を中心とした揉み合い推移が継続すると予想。NY時間には米5月CPIの発表が予定されており、予想通りインフレ率の低下が確認されれば今夜から始まる米FOMCにおける政策金利の据え置きを予想する向きが増え、ドル円はやや軟調推移となろう。

## 【本日の予定】

(日本) 2Q 景況判断BSI大企業全産業  
(日本) 流動性供給入札  
(アジア) 4月 NZ 純移住者数  
(アジア) 5月 豪 NAB企業信頼感  
(アジア) 6月 豪 ウェストハック消費者信頼感指数  
(欧州) 1Q 伊 失業率 四半期  
(欧州) 4月 独 経常収支  
(欧州) 4月 英 雇用統計  
(欧州) 5月 独 CPI(確)  
(欧州) 5月 英 有給従業員月次変化 / 失業率 / 失業保険申請件数推移  
(欧州) 5月 西 CPI(確)  
(欧州) 6月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数  
(欧州) 6月 独 ZEW景気期待指数 / ZEW調査現状指数  
(欧州) 伊 国債入札(3Y、7Y)  
(欧州) 独 国債入札(5Y)  
(米国) 5月 CPI  
(米国) 5月 NFIB中小企業楽観指数  
(米国) 5月 実質平均時給  
(米国) 国債入札(30Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。